第３学年通信
緑　樹　Ⅲ
ＲＹＯＫＵＪＹＵ　Ⅲ
第８号
2016，9，12

緊張感を持って不備のないように
センター試験出願手続きを！

　９月８日（木）６時間目に体育館アリーナで「センター試験説明会」が行われました。当日はセンター試験の受験案内書類一式（出願票・検定料払込書を含む）が配布され，重要事項が進路指導部長の宮代先生から説明されました。みなさんは，真剣にメモをとりながら話を聞いていましたが，出願にミスはあってはいけません。
　疑問点は自分で判断することなく担任の先生や進路指導室を訪れ進路の先生に確認し，不備のないように手続きを進めましょう。自分自身の将来に関することです。人任せでなく，緊張感を持って，もう一度自分で受験案内の説明をよく読んでみましょう。それではセンター試験出願までの流れを再度確認しておきます。

【出願までの日程】

９月８日（木）センター試験説明会（受験案内書類配布）

9月9日(金)～13日(火)志願書下書き提出
＊担任が点検して返却
下書きが点検され返却されてから，検定料は払い込んでください。

9月21日(水)までに金融機関窓口で検定料払い込み→教科数･成績開示の有無で検定料が違います。きちんと確認の上払い込んでください。
･3教科以上成績開示希望　　18，800円
･3教科以上成績開示希望なし　18，000円

☆注　意　①ゆうちょ銀行・郵便局の受付窓口または払込書裏面記載の銀行窓口で支払う場合は振込手数料は取られません。信用金庫･農協などは手数料を取られます。注意してください。
＊詳しくは払込書を参照してください。
②払込書には，必ず受験する本人名を記入する。保護者名は不可です。
③必ず金融機関窓口で払い込む。ＡＴＭは不可です。
④払込書Ｅ「検定受付証明書」に金融機関の日付印が押されていることを払い込み終了後，その場で確認する。金融機関で押し忘れの事例がありました。
⑤払込票Ｅ「検定受付証明書」を志願票第Ⅱ面に貼り付ける。
＊はがれやすいのでピットのりは不可です。

9月20日(火)～23日(金)の間に志願票(現物)を担任へ提出
＊志願票･払込票とも本人自筆で記入する。

（<u>提出期限厳守</u>　※<u>提出前に出願票の表裏ともに必ずコピーを各自とること</u>）

9月28日(水)　学校で一括出願

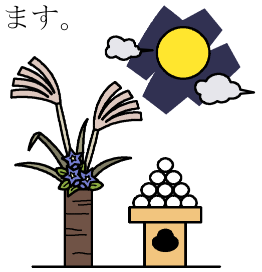
確認はがきは１０月２５日までに，受験票は１２月１４日までに学校に届きます。それぞれ担任から本人へ手渡します。

平成29年1月13日(金)センター試験事前指導
1月14日(土)･15日(日)大学入試センター試験

※なお，リスニングテストのイヤホンが合わない人（合わない人はヘッドホンを当日貸与されます。）はイヤホン不適合申請書類に必要事項を記入し，各自茨城大学で申請することになります。
　その他，受験上配慮が必要な人は，申請の必要がありますので９月１５日（木）までに担任に必ず申し出てください。医師の診断書等を用意し，事前の申請が必要です。申請がない場合は，当日は配慮されません。

☆　推薦入試について

　推薦入試を考えている人は，一般推薦・指定校推薦ともに９月１４日（水）までに必ず担任に相談してください。後日，担任より３年の成績を含めて確認があります。
　指定校推薦については，９月５日（月）以降，進路室に掲示してありますので，希望する人は，各自確認して下さい。

☆注意事項
①推薦基準が大学によって違うので，各自必ず要項で詳細を確認してください。
②推薦を考えている人は，必ず保護者ともよく話し合い，保護者の承諾を得た上で，まずは担任に必ず相談してください。
③一般推薦・指定校推薦とも応募締切は１０月３日（月）です。申込書は担任に申し出てもらってください。
④特に国公立大学の推薦を考えている人は出願したからといって合格できるわけではありません。志望理由書や試験（小論文･プレゼンテーション･口頭試問･面接）対策も必要です。不合格だった場合には１ヶ月後にセンター試験を迎えます。メンタル面でも負荷がかかります。そのリスクを十分考えた上で申し込んでください。
⑤人数枠がある大学（各校１名など）は，校内での選考があります。

焦らずに受験勉強は続けること。
学習効果が表れるのは3ヶ月先と言われます。
「思ひくづをれて止むることなかれ。」